

ゆうちょ形式の決済用ファイルからのデータ移行手順

インターネット伝送、データ伝送、DVDで「ゆうちょ形式の決済用ファイル」をご利用、かつ、ゆうちょB i zダイレクトへ移行をされる場合、以下の手順により、データをゆうちょB i zダイレクト（ブラウザ受付方式）のマスタへ移行することができます。

移行可能な項目については、別紙「ゆうちょB i zダイレクトへ移行可能な項目」をご確認ください。

※ 事業所支援プログラムで作成されたファイルに限ります。

1. 移行支援ツールのダウンロード（ゆうちょB i zダイレクト）

移行支援ツール（無料）をダウンロードします。移行支援ツールは、インターネット伝送で利用しているゆうちょ形式の決済用ファイルを、ゆうちょB i zダイレクトのマスタに読み込むための登録用ファイルに変換するツールです。

※移行支援ツールを使用する場合、.NET Framework4.6以降が必要です。移行支援ツールをインストールするパソコンに.NET Framework4.6以降をインストールしてください。



（１）業務の選択

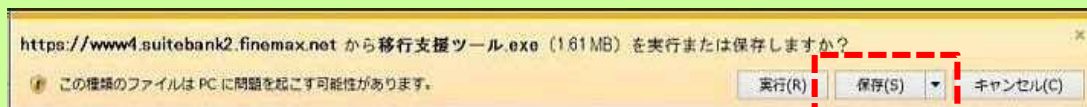
[利用者ステータス]画面のメニューで、[ファイル伝送]－[総合振込]リンク、[給与・賞与振込]リンク、または[自動払込み]リンクをクリックします。



（２）ツールのダウンロード

[総合振込メニュー]画面、[給与・賞与振込メニュー]画面、または[自動払込みメニュー]画面で、「移行支援ツールダウンロード」ボタンをクリックします。

※移行支援ツールは、[総合振込メニュー]画面、[給与・賞与振込メニュー]画面、または[自動払込みメニュー]画面の、どの画面からも同じ内容のツールをダウンロードできます。



（３）ツールの保存

「保存」ボタンを押します。

ダウンロードフォルダに「移行支援ツール.exe」が格納されます。

2. ゆうちょ形式の決済用ファイルをマスタ登録用ファイルに変換する（移行支援ツール）

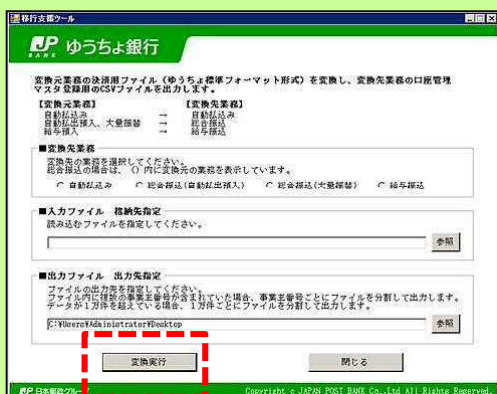
ダウンロードした移行支援ツールを使って、ゆうちょ形式の決済用ファイルをマスタ登録用ファイルに変換します。



（１）ツールの起動

ダウンロードフォルダの「移行支援ツール.exe」をダブルクリックし、起動します。

※ご利用のパソコンの設定によっては、移行支援ツールを起動したときに、[ユーザアカウント制御]画面や[セキュリティの警告]画面が表示される場合があります。画面が表示されたときは、発行元が「株式会社ゆうちょ銀行」であることを確認のうえ、「はい」または「実行」ボタンをクリックしてください。

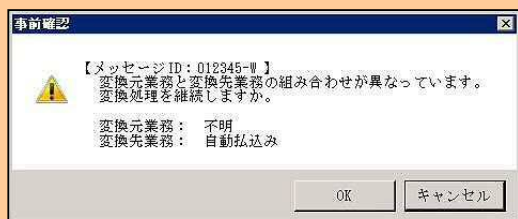


（２）変換・出力ファイルの選択

[移行支援ツール]画面で、変換先業務、入力ファイル（ゆうちょ形式の決済用ファイル）の格納先および出力ファイル（CSV形式のマスタ登録用ファイル）の出力先を指定して、「変換実行」ボタンをクリックします。

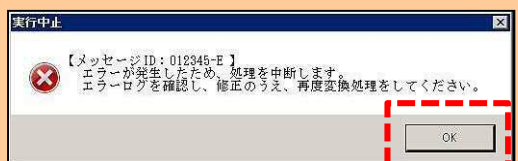
注意：エラーメッセージが表示された場合は、次のとおり対応します。

■ 変換元と変換先の業務の組み合わせが異なる場合



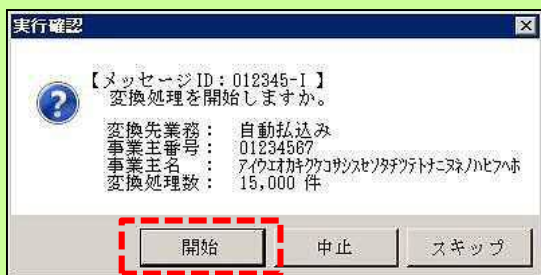
[事前確認]画面が表示されます。
変換元の入力ファイルを確認して、変換先業務との組み合わせが正しい場合、「OK」ボタンをクリックします。
組み合わせが誤っている場合、「キャンセル」ボタンをクリックして、[移行支援ツール]画面で正しい変換先業務を指定します。

■ 入力ファイルに問題がある場合



[実行中止]画面が表示されます。
エラーログを確認して、入力ファイルの内容を修正します。

※エラーログは[移行支援ツール]画面で指定した出力ファイルの出力先に格納されます。

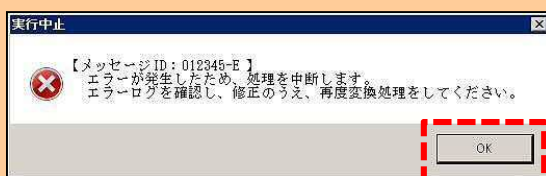


(3) 変換実行

[実行確認]画面で、変換処理をするデータの内容や件数を確認して、「開始」ボタンをクリックします。

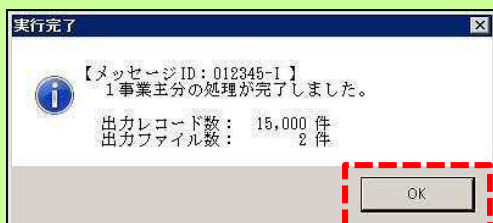
- ※入力ファイルに複数の事業主番号が含まれている場合、事業主番号ごとにファイル変換処理が実行されます。
- ※ファイル変換処理中に「中止」ボタンをクリックした場合、ほかの事業主番号分のファイル変換処理が残っていても処理を中止して、[移行支援ツール]画面に戻ります。
- ※ファイル変換処理中に「スキップ」ボタンを押した場合、[実行確認]画面に表示されている事業主番号のファイル変換処理だけがスキップされ、処理は継続されます。

注意：入力ファイルに問題がある場合、次のとおり対応します。



[実行中止]画面が表示されます。エラーログを確認して、入力ファイルの内容を修正します。

※エラーログは、[移行支援ツール]画面で指定した出力ファイルの出力先に格納されています。



(4) 変換実行の完了

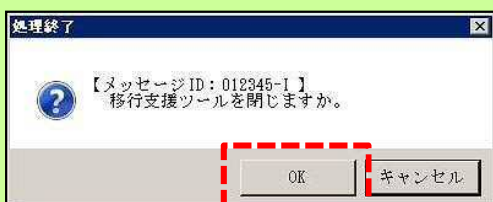
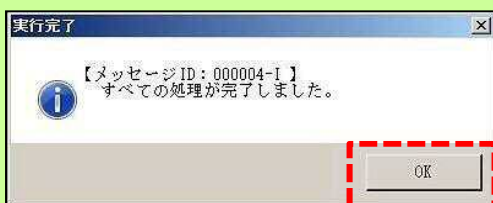
[実行完了]画面で、ファイル変換処理の結果を確認して、「OK」ボタンをクリックします。

※小文字（アイワイエフ）が含まれる場合、変換時に大文字（アイワイエフ）に変換されます。

※長音「ー」はハイフン「-」に変換されます。

※警告ログが出た場合はログを確認し、必要に応じて修正してください。修正せずにマスタに登録することも可能です。

[実行完了]画面で、変換処理が完了したことを確認して、「OK」ボタンをクリックします。



(5) ツールの終了

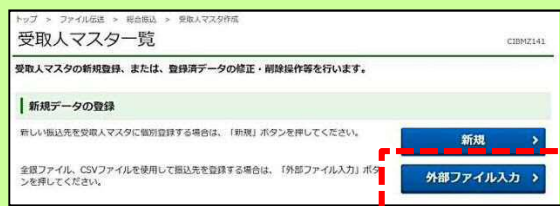
[処理終了]画面で、「OK」ボタンをクリックします。指定した出力ファイルの出力先に、CSV形式のマスタ登録用ファイルが格納されます。

3. マスタを作成する（ゆうちょB i zダイレクト）（例）自動払出預入 ⇒ 総合振込ヘデータを移行する場合



（１）移行先業務の選択

[利用者ステータス]画面のメニューで、[ファイル伝送]－[総合振込]リンクをクリックします。



（２）外部ファイル入力画面へ

[総合振込メニュー]画面で、「受取人マスタ作成」ボタンをクリックして、[受取人マスター一覧]画面を開きます。[受取人マスター一覧]画面で、「外部ファイル入力」ボタンをクリックして、[外部ファイル入力]画面を開きます。



（３）移行データのアップロード

[外部ファイル入力]画面で、2. (4)で変換したマスタ登録用ファイルをアップロードします。ファイル種別（CSVファイル）およびファイルパス名を指定して、「アップロード」ボタンを押します。必要に応じて、付加情報および上書き登録の指定をしてください。

※「検索グループ区分」をマスタデータに付加することができます。
※「上書き登録の指定」をチェックすると、ゆうちょB i zダイレクトのマスタ上にすでに登録されている受取人等と、新たにアップロードするマスタ登録用ファイルの受取人等の記号番号が同一の場合、マスタ登録用ファイルの内容で上書きされます。



（４）入力結果の確認

[外部ファイル入力結果]画面で、入力結果を確認します。「次へ」ボタンをクリックすると、[受取人マスター一覧]画面に戻ります。

※正しく処理できないレコードがあった場合、処理不能データの情報が表示されます。
※正常に処理されたデータの登録は完了していますので、処理不能データの修正等を行い、再登録してください。



ゆうちょ銀行

別紙

ゆうちょB i zダイレクトへ移行可能な項目

○インターネット伝送(ファイル受付方式)の自動払込みの場合

※データ伝送・DVDの場合も同様に变换可能です。

ゆうちょ形式の決済用ファイルのデータレコードから、移行可能な項目を抽出して、マスタ登録用のファイルに変換します。

変換前

ゆうちょ形式の決済用ファイル

(データレコード)

項番	項目	
1	レコード区分	
2	金融機関コード	
3	金融機関名	
4	通常貯金記号	
5	予備	
6	通常貯金番号	
7	氏名	
8	請求金額	
9	照会表示	
10	顧客番号	
11	振替結果コード	
12	優先処理	年月 コード
13	補助文言表示	

抽出項目 (移行可能な項目)

変換前		変換後	
項番	項目	項番	項目
4	通常貯金記号	5	記号
6	通常貯金番号	9	番号
7	氏名	10	支払人カナ名
10	顧客番号	12	支払人コード

移行支援ツールを使い、決済用ファイルから上記の項目を抽出し、マスタ登録用ファイルを作成することができます。

変換後

マスタ登録用ファイル

(支払人情報CSVファイル)

項番	項目
1	委託者コード
2	金融機関コード
3	金融機関カナ名
4	金融機関漢字名
5	記号
6	支店カナ名
7	支店漢字名
8	預金種目
9	番号
10	支払人カナ名※
11	支払人漢字名
12	支払人コード

※ 入力値に小文字 (アイエイロヨ) が含まれる場合、変換時に大文字 (アイエイロヨ) に変換されます。
長音「ー」はハイフン「-」に変換されます。

<変換後のマスタ登録用ファイルについて>

- 項番2は「9900」、項番3は「1000」、項番4は「ゆうちょ銀行」、項番8は「1：通常貯金」が自動で設定されます。
- 項番1、6、7、11が空欄の状態で出力されます(変換前の決済用ファイルに設定が無い場合は項番12も同様)。これらの項番については、空欄の状態でもゆうちょB i zダイレクトのマスタに登録することができます(必要に応じて項番11の支払人漢字名を追記することもできます)。



ゆうちょ銀行

別紙

ゆうちょBizダイレクトへ移行可能な項目

○インターネット伝送(ファイル受付方式)の給与預入の場合

※データ伝送・DVDの場合も同様に変換可能です。

ゆうちょ形式の決済用ファイルのデータレコードから、移行可能な項目を抽出して、マスタ登録用のファイルに変換します。

変換前

ゆうちょ形式の決済用ファイル

(データレコード)

項番	項目
1	レコード区分
2	金融機関コード
3	金融機関名
4	通常貯金記号
5	予備
6	通常貯金番号
7	氏名
8	預入金額
9	照会表示
10	個人番号
11	予備

抽出項目 (移行可能な項目)

変換前		変換後	
項番	項目	項番	項目
4	通常貯金記号	4	支店コード・記号
6	通常貯金番号	8	口座番号・番号
7	氏名	9	従業員カナ名
10	個人番号	11、12	従業員コード1 従業員コード2

移行支援ツールを使い、決済用ファイルから上記の項目を抽出し、マスタ登録用ファイルを作成することができます。

変換後

マスタ登録用ファイル

(従業員情報CSVファイル)

項番	項目
1	金融機関コード
2	金融機関カナ名
3	金融機関漢字名
4	支店コード・記号
5	支店カナ名
6	支店漢字名
7	預金種目
8	口座番号・番号
9	従業員カナ名※
10	従業員漢字名
11	従業員コード1
12	従業員コード2
13	入力方式

※ 入力値に小文字(アウイエヨ)が含まれる場合、変換時に大文字(アイウエヨ)に変換されます。
長音「ー」は「ハイフン-」に変換されます。

<変換後のマスタ登録用ファイルについて>

- 項番1は「9900」、項番2は「143」、項番3は「ゆうちょ銀行」、項番7は「1：通常貯金」、項番13は「1：記号番号形式」が自動で設定されます。
- 項番5、6、10が空欄の状態で出力されます(変換前の決済用ファイルに設定が無い場合は項番11、12も同様)。これらの項番については、空欄の状態でもゆうちょBizダイレクトのマスタに登録することができます(必要に応じて項番10の従業員漢字名を追記することもできます)。



ゆうちょ銀行

別紙

ゆうちょBizダイレクトへ移行可能な項目

○インターネット伝送(ファイル受付方式)の自動払出預入の場合

※データ伝送・DVDの場合も同様に交換可能です。

ゆうちょ形式の決済用ファイルのデータレコードから、移行可能な項目を抽出して、マスタ登録用のファイルに変換します。

変換前

ゆうちょ形式の決済用ファイル
(データレコード)

項番	項目
1	レコード区分
2	金融機関コード
3	金融機関名
4	通常貯金記号
5	予備
6	通常貯金番号
7	氏名
8	送金金額
9	照会表示
10	個人番号
11	振替結果コード
12	予備

抽出項目 (移行可能な項目)

変換前		変換後	
項番	項目	項番	項目
4	通常貯金記号	4	支店コード・記号
6	通常貯金番号	8	口座番号・番号
7	氏名	9	受取人カナ名
10	個人番号	11、12	受取人コード1 受取人コード2

移行支援ツールを使い、決済用ファイルから上記の項目を抽出し、マスタ登録用ファイルを作成することができます。

変換後

マスタ登録用ファイル
(受取人情報CSVファイル)

項番	項目
1	金融機関コード
2	金融機関カナ名
3	金融機関漢字名
4	支店コード・記号
5	支店カナ名
6	支店漢字名
7	預金種目
8	口座番号・番号
9	受取人カナ名※
10	受取人漢字名
11	受取人コード1
12	受取人コード2
13	振込指定区分
14	手数料区分
15	入力方式

<変換後のマスタ登録用ファイルについて>

- 項番1は「9900」、項番2は「1773」、項番3は「ゆうちょ銀行」、項番7は「1：通常貯金」、項番13は「7：電信振替」、項番14は「0：当方」、項番15は「1：記号番号形式」が自動で設定されます。
- 項番5、6、10が空欄の状態です(変換前の決済用ファイルに設定が無い場合は項番11、12も同様)。これらの項番については、空欄の状態でもゆうちょBizダイレクトのマスタに登録することができます(必要に応じて項番10の受取人漢字名を追記することもできます)。

※ 入力値に小文字(アイワイロヨ)が含まれる場合、変換時に大文字(アイワイロヨ)に変換されます。
長音「ー」はハイフン「-」に変換されます。



ゆうちょ銀行

別紙

ゆうちょBizダイレクトへ移行可能な項目

○DVD・データ伝送の大量振替の場合

ゆうちょ形式の決済用ファイルのデータレコードから、移行可能な項目を抽出して、マスタ登録用のファイルに変換します。

変換前

ゆうちょ形式の決済用ファイル (データレコード)

項番	項目
1	レコード区分
2	金融機関コード
3	金融機関名
4	振替口座記号 (受入)
5	予備
6	口座種目
7	振替口座番号 (受入)
8	カナ氏名
9	金額
10	料金区分
11	管理番号
12	振替結果コード
13	氏名チェック表示
14	再発行番号
15	受入明細票通知区分
16	予備

抽出項目 (移行可能な項目)

変換前		変換後	
項番	項目	項番	項目
4	振替口座記号 (受入)	4	支店コード・記号
6	口座種目	7	預金種目
7	振替口座番号 (受入)	8	口座番号・番号
8	カナ氏名	9	受取人カナ名
11	管理番号	11、12	受取人コード1 受取人コード2

移行支援ツールを使い、決済用ファイルから上記の項目を抽出し、マスタ登録用ファイルを作成することができます。

変換後

マスタ登録用ファイル (受取人情報CSVファイル)

項番	項目
1	金融機関コード
2	金融機関カナ名
3	金融機関漢字名
4	支店コード・記号
5	支店カナ名
6	支店漢字名
7	預金種目
8	口座番号・番号
9	受取人カナ名※
10	受取人漢字名
11	受取人コード1
12	受取人コード2
13	振込指定区分
14	手数料区分
15	入力方式

※ 入力値に小文字 (アウエヤ13ツ) が含まれる場合、変換時に大文字 (アウエヤ13ツ) に変換されます。
長音「ー」は「ー」に変換されます。

<変換後のマスタ登録用ファイルについて>

- 項番1は「9900」、項番2は「1ウチ」、項番3は「ゆうちょ銀行」、項番13は「7：電信振替」、項番14は「0：当方」、項番15は「1：記号番号形式」が自動で設定されます。項番7は総合口座の場合は「1：普通預金」に、振替口座の場合は「2：当座預金」に変換されます。
- 項番5、6、10が空欄の状態で出力されます（変換前の決済用ファイルに設定が無い場合は項番11、12も同様）。これらの項番については、空欄の状態でもゆうちょBizダイレクトのマスタに登録することができます（必要に応じて項番10の受取人漢字名を追記することもできます）。